



令和4年4月4日に行われた
庁舎別館のオープニングセレモニー

町民の利便性向上へ！

令和4年度当初予算（全会計）

総額69億5911万円 可決

ここに注目！！ 今年の予算

議員の気になるポイントは？

ふるさと寄附金

10億円 (穴井則之議員)

Q ワンストップ特例申請の返信用に、料金後納封筒を準備しては。

A ワンストップ特例申請は、確定申告の代替手段であり、自主申告であるため料金後納封筒は送付していない。他町村の現状を踏まえ今後検討していきたい。



会計業務委託

285万円 (佐藤毅議員)

Q 今後の会計室の運営体制は。

A 4月から庁舎別館に会計室が移る。現在の指定金融機関の業務は肥後銀行の出張所が担う。会計室は伝票の整理などを行う。



当初は役場職員2名体制とし、その後1名体制とする。その他に委託先の銀行職員が1名常駐する。

瀬の本高原マラソン大会補助金

250万円 (井野和哉議員)

Q 大会の計画の概要は。増額の理由は。

A 参加人数を制限し、例年の半数程度を想定している。感染対策として、給水方法をペットボトルの配布へ変更する。参加者を制限することにより参加料収入が見込めないため、町からの補助金を増額した。



ケーブルテレビ事業

5835万円 (井上則臣議員)

Q 特別会計へ移行しては。

A インターネットや地上波放送の配信、利用料の徴収まで委託しているため、特別会計への移行は難しい。自主放送部分の撮影



編集のみ町が実施。人員確保も精査しながら番組内容の充実を進めたい。

支障木伐採補助金

150万円 (矢津田道夫議員)

昨今、毎年のように自然災害が起きている。災害の被害を最小化するためにも平時から積極的に管理をしてもらう必要がある。

予算がなくなった場合は追加補正で予算組みをして欲しい。



地域おこし協力隊

3573万円 (下城孔志郎議員)

Q 活動内容は。今後の活用先は。

A 現在5名の起業型地域おこし協力隊があり、入湯手形作成の事業継承、農業のIoT化、黒川温泉旅館協同組合、フォレック、小国杉のデジタル制作をそれぞれ担っている。



コンビニ収納・交付

1244万円・836万円 (児玉秀次郎議員)

Q 全国で利用可能か。毎年発生する経費か。

A ほぼ全国のコンビニで収納・住民票等の交付ができる。今回は初期導入費用。導入後は1件当たりの手数料が実績に合わせて発生する。近隣町村では収納が1件当たり60円から80円。

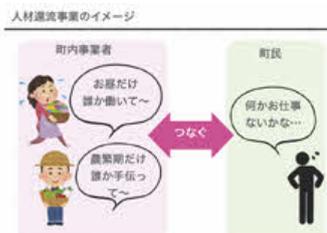


人材還流事業

2400万円 (穴井千秋議員)

Q 昨年度からの予算増の理由は。

A 働き手の希望する仕事と事業主が求める雇用内容のミスマッチの解消に取り組む。岡山県奈義町が取り組んでいる「しごとコンビニ」の仕組みを今後取り入れていく。



病児・病後児保育支援

225万円 (森永一美議員)

子どもの急な体調不良時、仕事を休めない保護者に代わって小国公立病院内で保育するサービスを定員2名で計画中。共働き世帯の増加や核家族化が進む中、安心して子育てをする上で、病児・病後児保育のニーズはとて高い。一日も早いサービス開始を切望する。



庁舎別館テナント賃料収入

82万円 (平野昭夫議長)

庁舎別館には、職員用会議室、会計室、肥後銀行、ATM（農協・肥後銀行）が入っている。テナント賃料は総工費、耐用年数、使用面積を加味して算定している。

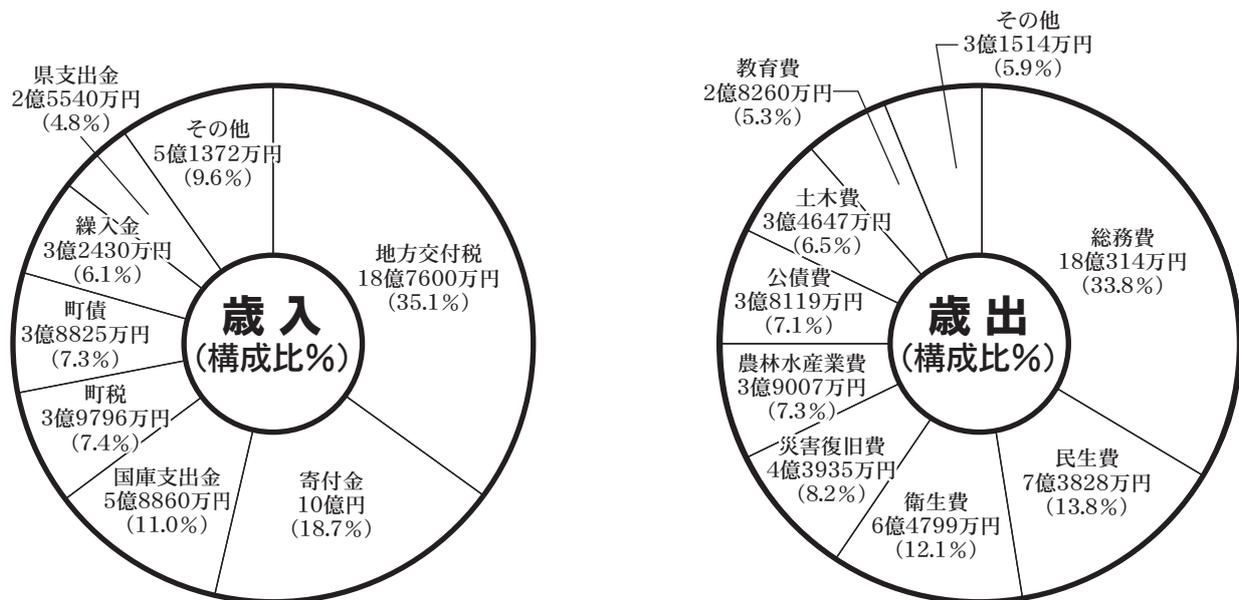


会計別 前年度との比較

会計名		令和4年度	令和3年度	前年比
一般会計		53億4423万円	57億8893万円	-7.7%
特別会計	国民健康保険	5億6865万円	6億840万円	-6.5%
	後期高齢者医療	6927万円	6443万円	7.5%
	介護保険	6億5917万円	6億3701万円	3.5%
	水道事業	1億2571万円	1億2295万円	2.2%
	農業集落排水事業	3024万円	3050万円	-0.9%
	特定地域生活排水処理事業	2185万円	2017万円	8.3%
	公共下水道事業	1億4000万円	1億2628万円	10.9%
	計	16億1489万円	16億974万円	0.3%
合計		69億5911万円	73億9867万円	-5.9%

※表示単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります

令和4年度 一般会計内訳



令和3年度から4年度への繰越事業一覧

(一般会計)

工事協力等請求調停委託料	26万円	南小国町3倍返し宿泊券発行事業補助金	712万円
南小国町地籍調査事業	8226万円	南小国町「観光」商品券発行事業補助金	950万円
マイクロ水力発電施設導入実証事業補助金	500万円	町道瓜上矢田原線道路改良工事	8000万円
住民記録システム改修業務	211万円	道路メンテナンス事業	850万円
令和3年度団体営農業農村整備事業	1100万円	道路舗装事業	500万円
農業委員会による		河川維持事業	130万円
情報収集等業務効率化支援事業	20万円	南小国町営市原団地2号棟外壁等改修事業	1399万円
親水公園トイレ給水工事	79万円	南小国町民間賃貸住宅確保プロジェクト補助金	1200万円
親水公園ボーリング工事	268万円	令和2年発生農地等災害復旧事業	7848万円
林道維持事業	400万円	令和2年発生公共土木施設災害復旧事業	4億157万円

※千円単位四捨五入

令和4年3月
第1回定例会

●補正予算

◆一般会計補正(第13号)

主な審議

○自然休養村管理センター
▼佐藤議員 玄関前の陥没箇所の対応は。
▼総務課長 調査により地中の隙間は確認されている。工事の方法を検討中。
○きよら祭り補助金
▼井野議員 どのようなものに活用されたか。
▼農林課長 抽選会用景品、小中学生への図書カード配付、各保育園への遊具

配付。
○住民税非課税世帯等臨時特別給付金
▼児玉議員 減額理由は。
▼福祉課長 システム導入前に見込みで計上していたものが過大であった。

○道路維持工事
▼児玉議員 せっかく組んだ予算を活用すべきでは。
▼建設課長 災害復旧工事を優先させた。

○木材拠点施設建築工事他
▼児玉議員 今後の予定は。
▼農林課長 木材市況の動向を見て、今後予算を計上予定。

▼穴井千秋議員 発注方法

補正予算 主な事業 (万円)	
一般会計(第12号)(専決処分)	承認
土木総務費人件費	722
市原小通路ドア修繕	87
一般会計(第13号)	原案可決
派遣職員給与等負担金	678
町有林素材生産委託料	203
財政調整基金積立金	1億1529
地籍調査事業	5737
住民税非課税世帯等臨時特別給付金	△2400
施設型給付費負担金	100
小国公立病院組合負担金	159
公共土木施設災害復旧工事	△3億2590
国民健康保険特別会計(第3号)	原案可決
一般被保険者等療養給付費負担金	1238
介護保険特別会計(第4号)	原案可決
居宅介護サービス給付費負担金	999

を変えてみては。
▼農林課長 公共施設のため、基本的には入札方式による。

◆介護保険特別会計補正(第4号)

主な審議

○居宅介護サービス給付費負担金
▼井野議員 増額理由は。
▼福祉課長 要介護の方が

増えている。

◆後期高齢者医療特別会計補正(第2号)

◆水道事業特別会計補正(第6号)

◆農業集落排水事業特別会計補正(第4号)

◆特定地域生活排水処理事業特別会計補正(第3号)

◆公共下水道事業特別会計補正(第4号)

●当初予算
◆一般会計
主な審議

○庁舎建設基金

▼井野議員 最終的な目標金額は、基金の目的は。

▼総務課長 庁舎の木造部分の修理などに活用。目標金額はないが、年間500万円を積み立て予定。

○森林資源解析業務

▼穴井千秋議員 森林環境譲与税が活用されていないとの報道を受けて、無理に実施するのではないか。

▼農林課長 多岐にわたる事業に充当している。赤馬場地区以外の意向調査を実施予定。

○太陽光発電、マイクロ水力発電
▼児玉議員 事業実績は。

▼まちづくり課長 太陽光発電は実績5件、マイクロ水力発電は1つの自治会を選定済み。ただし、新型コロナの影響で機材の確保が遅れている。

○防犯灯・防犯カメラ
▼井野議員 複数地区の路線についての設置は。



が申請者。大字区に支出した実績はある。

○町単林内作業路補助金
▼児玉議員 受益者が一人でも活用できないか。

▼農林課長 過去の実績では申請が少ない。維持管理においては必要不可欠である。他の補助金の拡充も行っているため、今後検討したい。

○道路改良事業

▼井上議員 以前陳情している道路改良の今後は。

▼建設課長 災害復旧を優先的に行っている。その他橋梁点検や社交金事業を実施しており、町道改良工事の発注までたどり着かない。

▼井上議員 住民の陳情であり、何らかの説明をすべき。県道南小国上津江線の計画も住民に説明を。

○電子雑誌作成

▼井上議員 町・観光協会・SMOそれぞれで費用が発生しているのでは。

▼まちづくり課長 旅行雑誌の発行や動画の作成を計画。ふるさと納税の情報も掲載。観光プロモーションの一元化は難しいが、連携をとりながら役割分担していく。

○住民検診

▼井野議員 減額理由は、集団検診以外の方法は。

▽町民課長 前年度実績を参考に見込みで予算計上。人間ドックの対象病院を増やすことを検討中。

○ドローンプロジェクト

▼佐藤議員 今後の活用予定は。

▽まちづくり課長 工事現場や町有林の現地調査、公共施設建物老朽度調査の屋根や外観の点検に活用。その他、災害時の現地確認や現地調査への活用を想定し、職員向けに研修を進めている。小中学校でのドローン授業や温度センサーを利用した有害鳥獣駆除対策も進めている。

○小国郷公共交通会議

▼佐藤議員 にじバスの委託状況は。

▽まちづくり課長 予算は運行経費満額を計上しているが、支払いの際は運行経費から運賃収入を差し引いて支出する。

○タクシー利用券助成

▼佐藤議員 利用者の拡大は。

▽まちづくり課長 免許保有者への交付の提案があったが、持っていない方との

公平性を保つ枚数の検討や、需要がどれくらいあるのかなど、財政その他関係部署との協議が必要。

○ペレットストーブ購入

▼佐藤議員 補助金の活用実績は。補助額の改定は。

▽農林課長 平成27年度、令和3年度実績で、ペレットストーブ25台、薪ストーブ14台。過去にも検討したが、上限額は阿蘇管内で最も高い設定。

○農業次世代人材投資事業補助金

▼井野議員 事業終了後の農業者へのサポートは。

▽農林課長 町民に向けた補助金一覧表は各戸配布しているが、あくまで概略のみの記載。何がしたいか示していただけると提案しやすい。

●条例制定・改正

◆行政手続における押印原則の見直し等に伴う関係条例の整理に関する条例

※住民サービスの向上を目的に、行政手続の簡素化を図るもの。

【主な審議】

▼佐藤議員 伝票決裁の際の印鑑は。

▽総務課長 内部について

は印鑑で決裁。【原案可決】

◆南小国町職員の特殊勤務手当に関する条例の改正

※税務課職員等に支給する税務手当を定額月額支給から勤務実績に応じた月額支給に変更。

【主な審議】

▼井野議員 日額の設定金額は。

▽総務課長 近隣町村の金額を考慮した。【原案可決】

◆南小国町テレビジョン共同受信施設の設置に関する条例等を廃止する条例

※押印原則の見直しに併せて実施した例規点検結果により不要となったもの。【原案可決】

◆南小国町個人情報保護条例の改正

※法律改正に伴うもの。【原案可決】

◆南小国町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の改正

※法律改正に伴うもの。

【原案可決】

◆南小国町手数料条例の改正

※県からの権限移譲により火薬取締法に基づく事務を町が行うこととなった。

【原案可決】

◆南小国町公共施設の暴力団排除に関する条例の改正

※民生の安定と福祉の増進のため、社会公共の利益に反することとなる暴力団員等への公共施設の利用に關し使用を制限するため。【原案可決】

【原案可決】

◆熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更

※組合の共同処理する事務のうち交通災害見舞金に関する事務から宇城市が脱退するため。【原案可決】

【原案可決】

◆南小国町立学校教職員住宅及びへき地学校教職員住宅条例の改正

※入居資格を明確にするため。へき地学校教職員住宅黒川団地の1戸を農林業担い手住宅に用途変更する。

▼井野議員 維持管理の住

み分けは。敷地内の管理は。

▽教育委員会事務局局長 法面の除草及び浄化槽の管理は教育委員会で管理。

【原案可決】

◆南小国町営農林業担い手住宅条例の改正

※へき地学校教職員住宅黒川団地の1戸を農林業担い手住宅に用途変更する。

【原案可決】

●指定管理者の指定

※公の施設を民間に管理させるもの。

◆総合物産館 (きよらカアサ)

指定管理者 (株)SMO南小国

指定期間 令和7年3月31日まで
指定管理料 0円
【原案可決】

◆交流促進センター (温泉館きよら)

指定管理者 ヤークマママ

指定期間 令和7年3月31日まで
指定管理料 500万円
【主な審議】

▼佐藤議員 本来の目的である農林業の振興や観光への連

携がなされていないのでは。
 ▼農林課長 設備の改修や隣の観光農園との連携を指定管理者と協議していく。

〔原案可決〕

◆きのこ菌床培養等施設

(きのこセンター)

指定管理者

(株)ASO小国ファーム

指定期間

令和7年3月31日まで

指定管理料

450万円

〔原案可決〕

◆木材拠点施設

(ファアラボ南小国)

指定管理者

(株)Foreque

指定期間

令和7年3月31日まで

指定管理料

60万円

〔原案可決〕

◆多目的集会施設

(へっちゃん館)

指定管理者

黒川温泉自治会

指定期間

令和9年3月31日まで

指定管理料

60万円

〔主な審議〕

▼井野議員 指定期間の違いは。一部他団体への貸付

け方法は。

▼まちづくり課長 施設の目的や状況に応じて期間を設定。他団体と黒川温泉自治会との契約による。

〔原案可決〕

●工事請負変更契約の締結

普通河川小田川⑫災害復旧工事

契約金額(増額)

162万円

契約の相手方 (尙)井上建設

〔原案可決〕

●町有林野部分林契約

瓜上菰田造林組合

代表者 中島智明外9名

所在地 大字中原字菰田

3167の34他1筆

〔原案可決〕

◆志津三山造林組合

代表者 坂本講一外31名

所在地 大字満願寺

字西十三部

1670の1他6筆

〔原案可決〕

●陳情

◆母(毛嘉萍)が中国で不法に逮捕されている件に関する要望

〔配付のみ〕

令和4年1月 第1回臨時会

◆一般会計補正(第11号)

〔主な審議〕

○JA跡地整備

▼佐藤議員 整備の内容は。

▼総務課長 駐車場としての整備。碎石などによる整地や外周のバリケード設置。

▼下城議員 金額の根拠は。

▼総務課長 出来るだけ安価な方法により業者から見積もりを出してもらった。

▼矢津田議員 舗装をした方がいいのでは。

○子育て世帯への臨時特別給付金

▼井野議員 高校生の世帯などへの給付の進捗は。

▼福祉課長 本日(1月21日)現在、8世帯35名に給付できていないが、個別に連絡はしている。

○除雪委託料

▼穴井千秋議員 除雪のやり方や判断は。

▼建設課長 委託業者が早朝にパトロールし、降雪の状況を考慮して除雪の判断をしている。

○予防接種委託料

▼穴井千秋議員 今後の接

種予定は。

▼町民課長 4月以降の予定を小国公立病院と協議。3月前倒し分の委託料を今回計上。ケーブルテレビとホームページで新しい情報をその都度更新予定。

▼森永議員 5〜11歳への接種についての町の考えは。

▼町民課長 小国公立病院と接種体制の整備を進めている。今後の県の説明会を受けて、保護者あての案内を送付予定。

〔原案可決〕

●工事請負変更契約の締結

町庁舎別館建設工事

契約金額(増額)

175万円

契約の相手方 (株)橋本建設

〔主な審議〕

▼穴井則之議員 初めから農協はATMを設置するようになつていたので。

▼総務課長 設計段階では入るようになっておらず、その後入るようになったため、今回追加するもの。

▼井上議員 ケーブルの存在はわかっていたのでは。

▼総務課長 電気系統や通信線を損傷させてはならないため、改めて確認した

〔原案可決〕

補正予算 主な事業

一般会計(第11号)	原案可決	(万円)
J A跡地整備	670	
住民記録システム改修業務委託	211	
住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	8639	
子育て世帯臨時特別給付金(町単独分)	250	
予防接種委託	137	
除雪委託料	1000	

検証

あれは
どげなった？

シリーズ No. 3

空き家対策の今

を追跡取材！

「南小国町空き家等対策計画」を策定

新たな空き家等の発生を予防することや、現在空き家等になっている家屋においては、所有者等に適切な管理を促しながら、空き家バンク等での利活用情報を提供するなどして、管理や処分に関する理解を深めてもらうとしている。管理不全な空き家等には、改善要請や助言・指導を実施したり、自主的な除去等を促すこととしている。

今現在の空き家等の状況、これからの対策について取材した。

予 防

～空き家を減らしていくために～
なぜ空き家になる？

空き家になる前から、話し合みましょう!!

○建物の老朽化前にリフォームを!

町対策

住宅リフォーム助成事業補助金 **10**万円

高齢者住宅改造助成金 **50**万円

※建物のリフォーム等をご検討の方は
一度役場まちづくり課へご相談下さい



リフォーム前

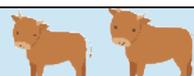


リフォーム後

○家族で空き家になる前に話し合いを!

空き家に関する相談会

※昨年度は1回のみで開催であったが相談を通して問題解決が進み出したとのこと意見をいただいている



適正管理

空き家実態調査の結果 **空き家等 109戸**

うち利活用可能戸数 **58戸**、利活用不可戸数 **30戸**

※まちづくり課調査 2022年1月までの調査

空き家の適切な管理は、
所有者または相続人の責務です！
問題が起きる前から、きちんと管理を！！



空き家のままではもったいない！

利活用

～空き家を減らしていくために～
その空き家、どうする？



まちづくり課 移住定住コーディネーター
河津一也さん 宮崎哲也さん

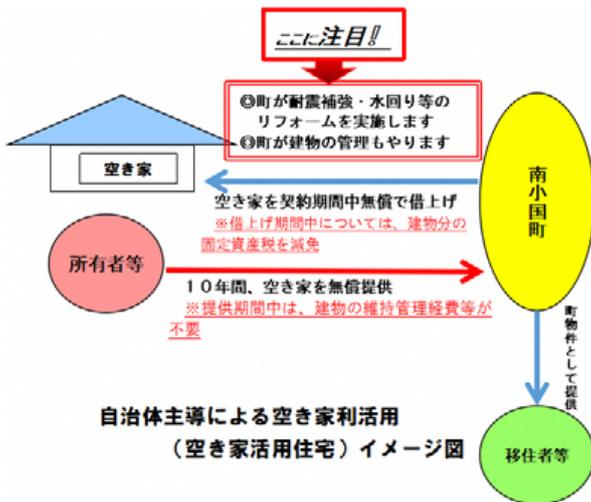
○空き家バンクに登録

借りたい人、買いたい人がいます

町対策 空き家バンク関連補助金 家財撤去 **10万円**
リフォーム **50万円**

◎町はこうしたい！

空き家活用住宅イメージ図



移住定住コーディネーター談

1年を通して、空き家の調査等を実施しましたが、外観上で管理がされていないような空き家もありますが、見た目はきれいな物件であっても、仏壇が置いたままになっている、休暇で帰ってきたときに泊まる家がないなどの理由で、不定期に管理はされているものの放置された状況になっている物件も多いように感じました。放置された空き家は、人がいない間に益々傷んでいき、最悪の場合は倒壊など、地域住民へ危険を及ぼす要因にもなりかねます。また、「空き家バンク」の運用を通して、移住や起業を検討されている方の声も多くお聞きしました。自分自身は使わない物件でも、空き家を必要とされている方がいるのも現状です。移住定住を進めていくためにも、住居の確保は重要であるため、所有されている空き家の利活用に向けたご相談もいただければと思います。

最後になりますが、所有者の方には、「不動産」が、「負債産」にならないためにも、定期的な管理を行っていただければと考えます。

○解体しましょう

空き家の解体に補助金が活用できます

町対策 不良空き家解体事業費補助金 一戸当たり **50万円**

結果

本町においても少子高齢化による空き家等の件数は、今後増加する傾向にあります。昨年から本格的に動き出した空き家等対策。本年度も取り組みを充実させて、対策・対応にあたって行く必要があります。移住者向け住宅等に活用できるよう期待するところです。

取材を経て、改めて家屋等の財産相続は、デリケートな問題だと感じました。できるだけそうなる前から家族間での話し合いを始めておくことが大切なことだと思います。

この機会に今お住いのお家のこと、ご家族で話し合ってみませんか。

Q 給付型奨学金制度の創設を



佐藤 毅 議員

A 制度化に向けてさらなる検討を

【議員】前回の提案から2年が経つ。なぜ制度化できないのか。

【町長】選考委員会等で議論を進めたが、条件や基準の設定の難しさに直面している。急ぎたいと考えている。制度化に向けてさらなる検討を進める。

【議員】制度化が進まなければ、進学祝金にして支給しては、また小国高校進学者へは、奨励金として増額することもできるのでは。

【町長】奨学金の性格上、より上下水道事業は公営企業会計が導入される。そこで将来を見越した料金改定も必要になると思う。

【議員】町民の理解が絶対に不可欠。丁寧かつ慎重に、余裕を持った対応をお願いしたい。組織的な独立の必要性はないのか。

【建設課長】組織は従来通りでよい。町の規模からみると、公営企業を切り離すことは現実的ではない。

【議員】次世代人材育成投資支援金制度を創設してはどうか。将来この町に帰ってきて就労することを条件として、返済義務を負わない支援金制度としては。

【町長】やることに異論はない。給付型奨学金も含め、少し制度設計に時間が必要。

Q 水道料金の改定は？

A 令和6年4月改定を検討中

【議員】人口減少や節水機器の普及等で水道事業収入も減少している。事業を維持するための料金改定は。

【町長】施設の維持管理・老朽化対策・更新等の費用確保の改定は検討すべき。

【議員】飲料水を途絶えることなく安心して使える水道事業の維持を望む。水道料金の値上げは住民生活に直結する問題。慎重に議論すべき課題。改定の時期は。

【建設課長】令和6年4月

Q 通学路の点検と取り組みは？



穴井 千秋 議員

A 年1回合同点検をし、安全対策をやっている



地域の要望を受け、一旦停止を呼びかける「止まれ」の文字

【議員】昨年6月に千葉県に通学路で痛ましい死傷事故が起きているが、本町における通学路の点検と改善の取り組みは。

【町長】各小中学校、PTA、教育委員会、道路管理者等の関係機関が連携し、年1回合同点検を行い、必要な対策を取っている。昨年6月の千葉県の事故を受け、9月に緊急点検も実施

した。対応可能な箇所から外側線の引き直しやカラー塗装を実施済み。ハード面で対策が困難な箇所は、交通安全教育やスクールガイド、地域ボランティアの協力のもと、ソフト面で対応している。

【議員】全ての通学路にカラー塗装をできないか。

【建設課長】現場状況、地域の要望等を聞きながら必要などころに実施したい。



市原小学校周辺の通学路に引かれたカラー一線



井野 和哉 議員

Q 小国高校、次の100年に向けての支援は？

A 両町合わせて300万円の財政的支援を継続



小国郷の最高学府・小国高校

【議員】一時期、全校生徒600名を超えていた小国高校も、現在は150名余にとどまっている。このままの状況が続けば、高校存続の危機に陥るが。

【町長】小国高校の真の魅力をさらに生み出していく必要がある。個人的には特色ある新たなコースの新設が望ましいと思うが、学校や小国町など関係団体と、真の魅力化は何かを考えた

【町長】本町だけでは決められない。小国町との協議の際に、そのような提案があると話をしていく。

【議員】親元を離れて進学をするより、親元から通学をするほうが、費用の面でもかなり抑えられるが、小国高校へ通学するための、自転車やバイクの購入に、補助金は出せないか。



令和4年 議会日誌

1月	27	議会広報調査対策特別委員会
2月	3	県町村議会議長会第5回理事会(オンライン)
	18	定数削減に関する特別委員会
	22	市町村総合事務組合議会定例会
	24	阿蘇広域議会運営委員会
3月	1	議会運営委員会
	2	デザインセンター第7回理事会
	3	社会福祉協議会第4回理事会
	5	南小国中学校卒業式
	8~11	令和4年第1回定例会
	17	議会広報調査対策特別委員会
	25	阿蘇広域議会定例会
	25	林業を考える会
4月	29	瀬の本高原マラソン大会実行委員会
	30	小国公立病院議会
	4	役場庁舎別館オープニングセレモニー
	14	議会広報調査対策特別委員会
4月	14	春の全国交通安全運動街頭指導
	21	県議会議長会県当局等への要望活動

アンケートを実施します

南小国町議会では、より一層皆様に身近に感じていただける議会広報を発行していきたいと考えています。

そこで、次回8月発行の議会広報では、「議会」や「議会広報」についてのアンケートを実施しますので、ご協力ください。



議員による街頭指導

庁舎別館、どうですか??



町民
インタビュー
No.9

令和4年4月4日にオープンした庁舎別館には、肥後銀行窓口、会計室、ATM（肥後銀行、農協）も入っております。
当日利用された皆さんにインタビューしました。

便利になりましたね!



農協ATMと肥後銀行が一緒になって駐車場も広いので、とても便利になったと思います。

高村宗二さん（下町）

キレイで便利!



役場横に金融機関があるので1ヶ所で用が済むのは便利です。建物もキレイかです。

松本學さん（杉田上）

出張所存続が有難い



南小国町内に肥後銀行が残ったことが有難いです。更に便利になっていて助かります。

岩下澄子さん（立岩）

駐車場の心配がないです



移転前の銀行駐車場は出にくく足元が悪かったので、移転で広く便利になり良かったです。

北里京子さん（杉田下）

銀行が近くなりました



銀行移転前は駐車場の心配から小国に行っていました。これからは町内で済みます。

鎗水宏之さん幸子さん（動目木）

ワンストップで便利!



肥後銀行と農協ATMが役場に隣接しているので何ヶ所も行かずに済み便利です。

佐藤圭太さん（扇上）

清潔感がありますね!



別館内を初めて見ましたが、清潔感があって入りやすい雰囲気です。

佐藤あさみさん（中杉田）

肥後銀行より



弊行初の会計業務参入が南小国で、いち町民としても嬉しいです。町民に愛され利用しやすい窓口にして参ります。

甲斐美沙さん（新町）

会計管理者より



役場内にあった会計室が別館に移転して立ち寄りやすくなりました。これからもよろしくお願いいたします。

松岡洋さん（志津上）

平和を望む春



また、春が来ました。新たな門出を迎えられました皆様にお祝いを申し上げます。一日も早くウクライナに平和が戻ることを望みます。ウイブコロナ

コロナ禍も3年目。収束も見えて来ない中、令和4年度もスタートしました。

3月定例会では、町民の利便性向上に重きをおいた新年度予算を審議し、可決しました。

町民の利便性が向上し、住みよい町づくりが行われていくよう、しっかり見守っていきます。町政に関心を

議員任期、最終年になりました。

町民の皆様と議会はつながっていますか。つながる手段の一つとして、議会広報では次号において、初めてアンケートを実施します。議会に対するご意見をいただいて、もっと町民の皆様とつながりを持てるようにしていきたいと考えます。ご協力よろしくお願いたします。

最終年も、もっと町民皆様の声を集めて、地域の問題を可視化し、町に届け、議論し、解決につながるよう取り組んでいきます。

（佐藤 毅）

発行責任者

議長 平野 昭夫

広報調査対策特別委員会

委員長 森永 一美

副委員長 井上 則臣

委員 井野 和哉

委員 佐藤 毅